

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	特別支援教育支援員の配置					所管	教育委員会 教育支援館		
	行政計画	事業NO.	221	計画事業名	特別支援教育の推進	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					[事業開始]	平成11年度	
		[小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進						[終了予定]	- 年度
		[施策] ②特別支援教育の推進							
根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区教育委員会非常勤特別支援教育支援員設置要綱						
事業対象	区立幼稚園、保育園、石浜橋場こども園及び小中学校に通う特別な配慮を必要とする幼児・児童・生徒								
事業目的	特別な配慮を必要とする幼児・児童・生徒の安全・安心を確保することにより、教育環境の充実を図る。								
事業内容	特別な配慮を必要とする幼児・児童・生徒が在籍する区立幼稚園、保育園、石浜橋場こども園及び小中学校に対し、当該児の学校や園における生活・学習等の支援を行う特別支援教育支援員(非常勤職員)の配置を行う。								
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	支援員配置校園数(幼稚園・こども園・小中学校)	校園	37	33	33	37		
		支援員配置園数(保育園・こども園[長時間])	園	11	11	11	11		
	成果指標	延配置日数(幼稚園・こども園・小中学校)	日	18,000	18,422	18,152	18,559		
		延配置日数(保育園・こども園[長時間])	日	10,000	10,251	10,221	9,269		
	決算額	(単位：千円)			187,350	189,555	192,733		
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			198,348	197,957	198,020		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			27	20	17		
		(単位：千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	46		
		総経費			198,375	197,977	198,083		
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	(単位：千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			729	718	3,466			
	一般財源(区負担額)			197,646	197,259	194,617			
前回評価から改善した事項	年6回の研修に加え、支援員全員を対象とした業務連絡会を開催した。これにより、支援員の職務内容を徹底するとともに、支援の質のさらなる向上を図った。また、支援員から意見を聴取すること等により、配置事務において留意すべき点などの把握に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	学校や園の支援員の支援業務に対する期待度は高く、配置要請も依然として多い。						
	効率性	3	社会保険制度の改正によりコストはやや増加したが、効率性に大きな変化はない。						
	手段の適切性	3	支援員の募集・採用・配置を教育支援館が直接行うことで、迅速で丁寧な対応を図った。また、支援員全員を対象とした研修を充実するとともに、新たに業務連絡会を実施し、職務内容の徹底を図った。						
	目的達成度	3	支援員の採用難の状況があり、学校や園からの配置要請への迅速な対応に苦慮した面はあったが、概ね適切に配置することができた。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
学校や園の支援員に対する信頼度や期待度は高く、配置要請は引き続き増加傾向である。こうした中、支援状況の把握等により一層効果的な配置を図るとともに、支援員の職務内容の徹底を目的とした業務連絡会を実施することにより、事務事業の改善に努めた。						維持			